

労働市場の概要（平成25年2月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成25年2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.11倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.4%減少し、有効求職者数(季節調整値)では0.6%増加した。また、新規求人数(季節調整値)が1.0%減少し、新規求職者数(季節調整値)では同じでした。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(7.8%増)、宿泊業・飲食サービス業(31.7%増)、医療・福祉(12.4%増)、サービス業(他に分類されないもの)(6.2%増)で増加し、建設業(9.6%減)、製造業(4.3%減)、運輸業・郵便業(11.5%減)で減少したが、全体では対前年同月比4.9%増と3ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.4%減と3ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.01ポイント低下したが、前年比較でも改善が続いているが、県内の雇用情勢は、持ち直しているものの、このところ改善の動きに足踏みがみられる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

2月の有効求人倍率は1.11倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 2月の有効求人は42,779人で、対前年同月比(原数値比較)で7.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で34ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 2月の有効求職は35,453人で、対前年同月比(原数値比較)で0.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりに減少となった。

(3) 2月の正社員の有効求人倍率は0.72倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

2月の新規求人倍率は1.68倍となり、前月より0.02ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 2月の新規求人は16,090人で、対前年同月比(原数値比較)で4.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では32ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 9.6%の減少(29ヶ月ぶりに減少)

製造業 4.3%の減少(8ヶ月連続で減少)

運輸業・郵便業 11.5%の減少(2ヶ月ぶりに減少)

卸売・小売業 7.8%の増加(31ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 31.7%の増加(2ヶ月連続で増加)

医療・福祉 12.4%の増加(2ヶ月連続で増加)

サービス業 6.2%の増加(3ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 2月の新規求職は9,261人で、対前年同月比(原数値比較)で2.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では同じでした。

○ 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は542,549人で、対前年同月比0.6%の増加となり、38ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,552人で対前年同月比は0.2%減少し、受給率は1.6%であった。